

第27回滋賀県母性衛生学会学術集会のご案内

テーマ 子育て世代包括支援センター2020年全国展開に向けて
 ー妊娠前期から子育て期にわたる切れ目のない支援の実現のためにー

学術集会長 野村哲哉 (医療法人真心会 南草津野村病院 理事長)

日時 平成30年1月21日(日) 11:00~17:00 会費: ¥2,000 (学生無料)

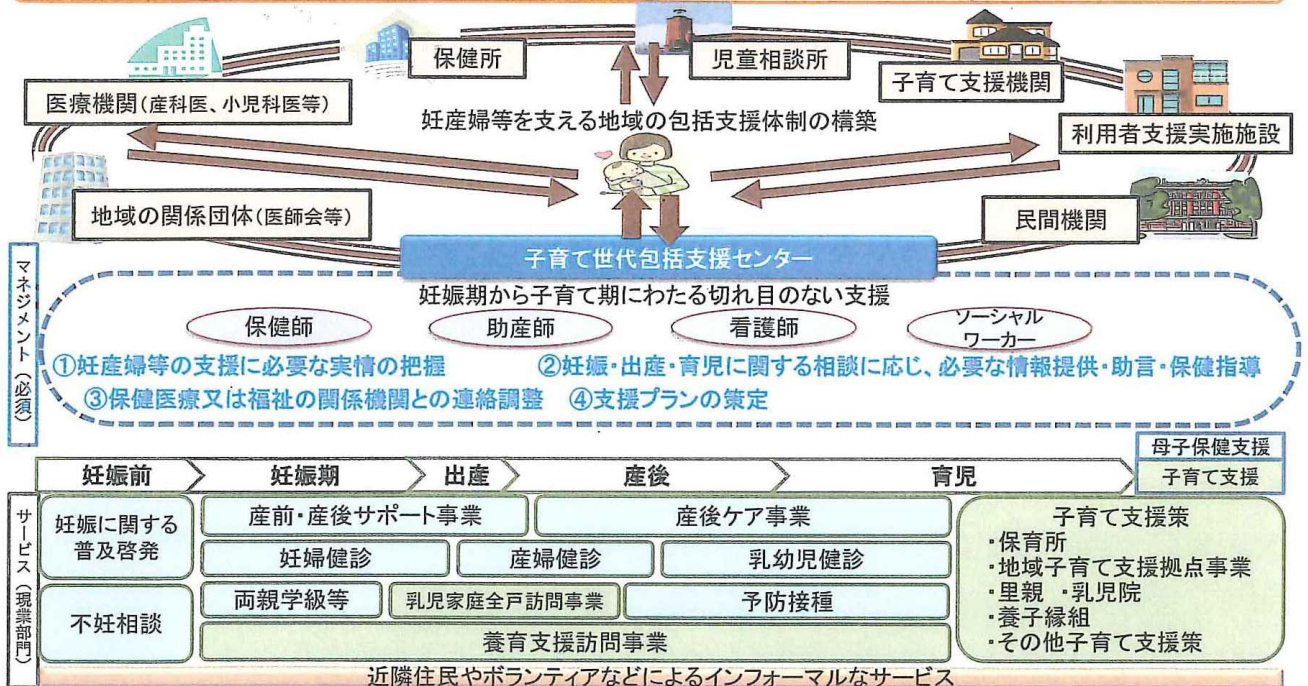
場所 医療研修施設
 「ニプロ iMEP (アイメップ)」
 077-564-0610
 滋賀県草津市野路町 3023 番地
 南草津駅下車西口より徒歩 3 分



* ご来場は公共交通機関をご利用ください。

子育て世代包括支援センターの全国展開

- 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援のために、子育て世代包括支援センターに保健師等を配置して、「母子保健サービス」と「子育て支援サービス」を一体的に提供できるよう、きめ細かな相談支援等を行う。
- 母子保健法を改正し子育て世代包括支援センターを法定化(平成29年4月1日施行)(法律上は「母子健康包括支援センター」)。
 > 実施市町村数: 296市市区町村(720か所)(平成28年4月1日現在) > おおむね平成32年度末までに全国展開を目指す。



総会・学会プログラム

- 10:00 受付
- 11:00 開会宣言 木村知子 実行委員長
開会挨拶 村上 節 学会会長
- 11:05～11:50 教育講演 座長 村上 節 学会会長
「妊娠前期から子育て期にわたる切れ目のない支援の実現のために」
演者 学術集会長 医療法人真心会南草津野村病院理事長 野村哲哉
- 11:50～12:00 (休憩 10分)
- 12:00～12:05 (ニプロ：挨拶)
- 12:05～12:25 ランチセミナー 座長 野村哲哉学術集会長
「滋賀県の妊娠・出産包括支援事業について」
演者 滋賀県健康医療福祉部健康寿命推進課
母子保健・周産期係 主幹 (保健師) 宮下久美
- 12:25～12:45 一般演題 (ポスター) 4題
BCP の視点からみた災害発生時のモノ・知識・システムに関する周産期スタッフの認識
角山尚美 (近江八幡市立総合医療センター)、他
アロエ成分の乳頭組織への伸展性・保水性・美白性にもたらす効果の検証
岸田奈菜 (京都府立医科大学)、他
アロエ成分配合クリーム of 乳頭・乳輪部周辺の細菌環境に関する効果
竹内美佳 (済生会滋賀県病院)、他
授乳時の乳頭痛と乳頭虚血状態の関連性～乳頭痛の原因を究明して～
臼井康恵 (滋賀医科大学医学部附属病院)、他
- 12:45～13:15 (総会 30分) iMEP施設見学
- 13:15～13:55 一般演題 (口演) 座長 喜多伸幸 滋賀医科大学医学部看護学科教授
1.妊娠期の抑うつ症状に対する支援に関する文献研究
浅野純子 (神野レディースクリニックアリス)、他
2.A市における「産後ママサポートチケット」に対する利用者評価
板谷裕美 (滋賀県立大学人間看護学部)、他
3.A 総合周産期母子医療センターにおけるエジンバラ高得点の背景要因について
川瀬恵美里 (大津赤十字病院)、他
4.病棟助産師における出向授業「いのちの学習」の実践活動報告
高橋真弓 (大津赤十字病院)、他
- 14:00～15:45 ワークショップ 座長 高橋健太郎学会副会長・野村哲哉学術集会長
「豊中市における母子保健の取り組み」
演者 岸田久世 豊中市保健所健康増進課主幹
「滋賀県の子育て世代包括支援を考える」
演者 市町村からの現状報告 代表 6 地区 各 10 分
大津市 草津市 野洲市 湖南市 高島市 長浜市
- 15:45～16:00 (休憩 15分)
- 16:00～16:50 特別講演 座長 村上 節 学会会長
「要支援妊婦の抽出と支援」
演者 地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
医師 川口晴菜 診療主任
「大阪府こころの相談センター事業から見える妊産婦支援」
演者 地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
看護師 和田聡子
- 16:50～16:55 次期第 28 回滋賀県母性衛生学会開催学術集会長挨拶
閉会挨拶 伊藤あさる 学会副会長
- 17:00～19:00 懇親会 1F カフェテリア